お買い上げありがとうございました

RAC-260(W600マルチメディアラック)を正しく 組み立てていただくため、この組立説明書をよくお読みくだ

組立説明書

RAC-260(マルチメディアラック)

完成品



ご注意とお願い

1	天板の上に乗らないでください。		
2	お手入れの際は、シンナー・ベンジン・みがき粉などは、 使わないでください。		
3	耐荷重内での使用にとどめてください。 総耐荷重は100kgです。		
4			
5			
6			

什 様

品	名	W600マルチメディアラック
品	番	RAC-260
外形寸法		幅600×奥行715×高さ1511
重	量	45kg

製品に関するお問い合わせは

製品の品質管理には、細心の注意をはらっていますが、万一不都合な 点や製品に関するお問い合わせなどございましたら、お買い求めの販 売店又は下記までお気軽にご相談ください。

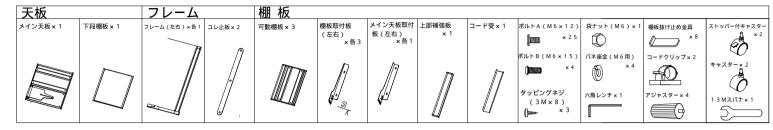
〒140-8566 東京都品川区南大井 6-5-8 TEL 03-5763-0011 FAX 03-5763-0033

TEL 086-223-3311 FAX 086-223-5123

組み立てる前に

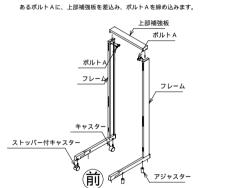
 \Box 用意していただくもの・・・・・+のドライバー,手袋(鋼製品ですので組み立ての際は必ず着用してください。)

□部品を確認してください。 (この商品は天板とフレームと棚板の3梱包になっています。)



組み立て方 (ボルトはゆるめに締めておいて、完成後もう一度締め直してください。)

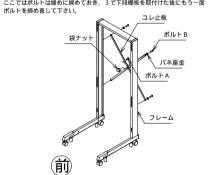
1 フレーム (左右) にキャスター、アジャスターを取付けます。 (ストッパー付キャスターを手前側に取付けて下さい。) フレーム (左右)上部内側にポルトAを半分程締込みます。 下図の如くフレーム (左右)を起こし、フレーム (左右)上部内側に取付けて



2 まず、ユレ止板を2枚合わせ、中央部の穴にボルトAを挿入し袋ナットで締め ます。(2枚の板が手で回る程度に閉めて下さい。)

下図の如く、フレーム (左右)後側にユレ止板をパネ座金を入れたポルトBで 取付けます。この時、ユレル板の中央部の袋ナットが前側を向くように取付け てください。

ここではポルトは緩めに締めておき、3で下段棚板を取付けた後にもう一度

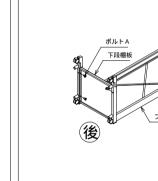


3 まず下図の如くラックを後に倒します。

フレーム (左右)に下段棚板をポルトAで取付けます。

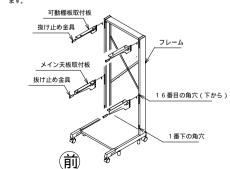
(下段棚板には前後左右はありません。)

ここまてきたら、今まで緩めに締めていたポルトを全て締め直します。



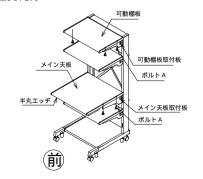
まず下図の如くラックを起こします。

4 オリト国の知くフックを起こしるす。フレーム(左右)手前側の角穴にメイン天板取付板及び、可動棚板取付板を お客様のお好みの位置に差し込みます。(角穴のピッチは30mmです) メイン天板の高さを床から700mmにする時は、メイン天板取付板の一番上 の爪を、フレーム(左右)の角穴の下から16番目の角穴に差し込んで下さい。 次に、メイン天板取付板及び可動棚板取付板の内側に抜け止め金具を差し込み

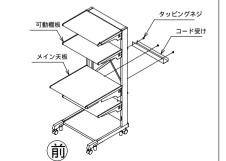


5 マウステーブルを取付けたメイン天板及び可動棚板をメイン天板取付板及び 可動棚板取付板の上に載せ、ボルトAで取付けます。

メイン天板及び可動棚板は半丸エッヂ側が前側にくるように取付けて下さい。 メイン天板へのマウステーブルの取付け方は、マウステーブル取付説明書を 参照して下さい。



- コード受をメイン天板又は可動棚板のどれかお客様のお好みの位置の棚の後側 にタッピングネジで取付けます。 (タッピングネジを締め付けるには+のドラ イバーが必要なので用意して下さい。)
- 次に、コードクリップをお客様のお好みの位置に取付けて下さい。 これで完成です。



東京サンワサプライセンター

岡山サンワサプライセンター

〒700-0825 岡山市田町 1-10-1